



乳児クラスの子も達は、大小様々な星型シールをん貼って遊びました。指先を使い、夢中になってたくさん貼っていました。天井に天の川のように飾ると「キラキラきれい〜」とつぶやく姿が見られました。

プラネタリウムで  
見た小さい星を  
描いてるねん



きれい！  
オーロラみたい

幼児クラスでは、先日のこども文化科学館の方にしていただいた星や七夕のお話を思い出しながら、天の川作りをしました。クレパスやペンを使って、思い思いに星を描いていました。「星の色、色々あるねんで。」と言いながら水性ペンで障子紙に描くと、にじんでいく様子から「色混ぜたらどうなるかな?」「ちょっとずつ水をつけたらいいんちゃう?」と、ペンの色や水の量を換えながら、色作りを楽しむ5歳児の姿がありました。



見て！  
かげが動いてる！



ほんまや！  
すごい！

近づけたら光が  
小さくなるで



色がうつってる！  
きれい！

また、星のお話を聞いてから、光に興味を持った子ども達。懐中電灯で部屋中を照らし、光や影の動きを見て楽しんでいます。懐中電灯と壁との距離で光の大きさが変わること気付いたり、穴をあけてカラーセロハンを貼ったカラーポリに光を照らしてプラネタリウムごっこを楽しんだりしています。光の変化に興味津々の子ども達。友達と一緒に試しながら、どのように遊びが広がっていくか楽しみです。